

# 3.15 くじ 広報

2020 (令和2年) No.337



修了証を受け取る新規サポーター



完成した学校前コミュニティセンター

## 宝くじ助成金で地域拠点を建設

久慈湊小学校前町内会（佐々木明津志会長）が地域の交流拠点として、コミュニティセンターを建設。この施設建設には、（一財）自治総合センターのコミュニティ助成事業と市の補助金が活用されました。

この制度は、宝くじの受託事業収入を財源としており、地域団体が行う活動を支援するものです。宝くじは伝統芸能の保存や防災活動など、さまざまな地域活動に役立てられています。



## 編みぐるみ教室を開催



作品「猫のポーチ」

- ▶日時…3月29日(日)10時～15時
  - ▶会場…やまねこ休憩所
  - ▶参加費・定員…1,500円・10人  
(材料費・コーヒー・ベーグル代金含む)  
※ピザの販売有り(200円/1切れ)
  - ▶持ち物…かぎ針6号、とじ針、糸切ばさみ
  - ▶申込期限…3月25日(水)
- 岡山根市民センター ☎57-2055

## 久慈市メンタルヘルスサポーター養成講座

### こころの健康づくりを支援

3月2日、自殺予防対策として、対面や電話相談などを実践する「久慈市メンタルヘルスサポーター」の養成講座を新たに19人が修了しました。サポーターの皆さんは2月中旬から5回の講座を受講。岩手医科大学の大塚耕太郎教授や赤平美津子特命助教らが講師を務め、傾聴・電話相談の仕方、うつスクリーニング、ソーシャルワークなどについて理解を深めました。

同日、元気の泉では修了式が行われ、新規サポーターに修了証が交付されました。矢幅牧さんは「あらためて勉強すると、メンタルヘルスの重要さとサポーターの責任を自覚しました。学んだことを役立てられるよう精進していきたいです」と決意を新たにしました。

この養成講座は、昨年度策定された「いのちを支える久慈市自殺対策計画」の一環として開催。平成22年度に初開催され、これまでに54人のサポーターが修了しています。今後は地域での傾聴や見守り活動、必要な機関などへのつながりを実践。毎年、サポーターを対象にフォローアップ研修も実施しています。

## INFORMATION 「道路の穴ぼこ」にご注意ください

雪解けにより、市内の道路に穴ぼこなどの損傷が多数発生しています。市では道路パトロールを行い、順次補修を行っていますが、道路に穴ぼこや段差がある場合には、速度を落とし、十分に注意して通行してください。穴ぼこや段差などを見つけたら、電話やメールで情報提供をお願いします。

- ▶情報提供方法…電話、メール（久慈市公式LINEのキーワード検索からHPを確認できます）
- ▶必要な情報…位置が分かる住所や目印、破損個所の写真、破損内容（穴ぼこ、倒木など）



岡道路河川維持課 ☎52-2151

Mail: doboku@city.kuji.iwate.jp

